

ダイワ・ブラジル・リアル債α (毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α50コース/α100コース

運用報告書 (全体版)

第66期 (決算日 2020年8月17日)
 第67期 (決算日 2020年9月17日)
 第68期 (決算日 2020年10月19日)
 第69期 (決算日 2020年11月17日)
 第70期 (決算日 2020年12月17日)
 第71期 (決算日 2021年1月18日)

(作成対象期間 2020年7月18日～2021年1月18日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	約10年間 (2015年1月26日～2025年1月17日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	α 50 コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト (ケイマン) III -ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド (α50クラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	α 100 コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト (ケイマン) III -ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド (α100クラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
 お問い合わせ先 (コールセンター)
 TEL 0120-106212
 (営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3254>
<3255>

α50コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 受 益 証 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
42期末 (2018年8月17日)	円 5,555	円 80	% △ 2.0	9,834	% △ 2.0	% -	% 98.8	百万円 561
43期末 (2018年9月18日)	5,078	80	△ 7.1	9,314	△ 5.3	-	86.9	477
44期末 (2018年10月17日)	5,755	80	14.9	10,910	17.1	-	99.1	446
45期末 (2018年11月19日)	5,737	80	1.1	11,085	1.6	-	99.1	435
46期末 (2018年12月17日)	5,566	80	△ 1.6	10,840	△ 2.2	-	99.1	410
47期末 (2019年1月17日)	5,531	80	0.8	11,037	1.8	-	99.0	408
48期末 (2019年2月18日)	5,614	80	2.9	11,525	4.4	-	99.2	401
49期末 (2019年3月18日)	5,472	80	△ 1.1	11,335	△ 1.7	-	98.8	381
50期末 (2019年4月17日)	5,364	80	△ 0.5	11,169	△ 1.5	-	97.7	377
51期末 (2019年5月17日)	5,089	80	△ 3.6	10,658	△ 4.6	-	98.9	380
52期末 (2019年6月17日)	5,220	80	4.1	11,299	6.0	-	99.1	380
53期末 (2019年7月17日)	5,336	80	3.8	11,883	5.2	-	99.2	375
54期末 (2019年8月19日)	4,957	50	△ 6.2	11,082	△ 6.7	-	99.1	351
55期末 (2019年9月17日)	4,922	50	0.3	11,111	0.3	-	99.0	336
56期末 (2019年10月17日)	4,955	50	1.7	11,281	1.5	-	99.1	338
57期末 (2019年11月18日)	4,833	50	△ 1.5	11,194	△ 0.8	-	98.9	319
58期末 (2019年12月17日)	4,869	50	1.8	11,649	4.1	-	99.0	309
59期末 (2020年1月17日)	4,759	50	△ 1.2	11,456	△ 1.7	-	99.1	300
60期末 (2020年2月17日)	4,638	50	△ 1.5	11,315	△ 1.2	-	99.0	282
61期末 (2020年3月17日)	3,690	50	△19.4	9,187	△18.8	-	98.8	212
62期末 (2020年4月17日)	3,706	50	1.8	9,203	0.2	-	98.9	212
63期末 (2020年5月18日)	3,271	50	△10.4	8,129	△11.7	-	99.1	188
64期末 (2020年6月17日)	3,460	50	7.3	9,336	14.8	-	99.1	193
65期末 (2020年7月17日)	3,326	50	△ 2.4	9,260	△ 0.8	-	99.7	182
66期末 (2020年8月17日)	3,250	50	△ 0.8	9,022	△ 2.6	-	99.1	179
67期末 (2020年9月17日)	3,241	50	1.3	9,185	1.8	-	98.7	172
68期末 (2020年10月19日)	3,004	50	△ 5.8	8,452	△ 8.0	-	99.0	163
69期末 (2020年11月17日)	3,047	50	3.1	8,749	3.5	-	99.1	162
70期末 (2020年12月17日)	3,151	50	5.1	9,456	8.1	-	99.1	165
71期末 (2021年1月18日)	2,973	50	△ 4.1	9,002	△ 4.8	-	98.3	155

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

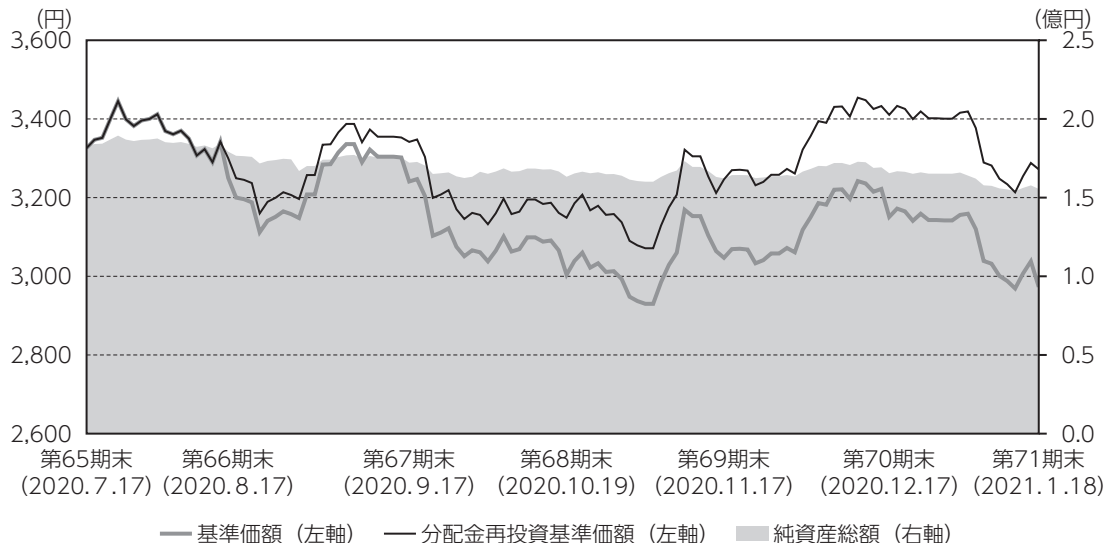
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第66期首：3,326円

第71期末：2,973円（既払分配金300円）

騰落率：△1.6%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入やオプションのプレミアム収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落やブラジル・リアル対円為替相場下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第66期	(期首) 2020年7月17日	円 3,326	% -	9,260	% -	% -	% 99.7
	7月末	3,400	2.2	9,438	1.9	-	99.6
	(期末) 2020年8月17日	3,300	△0.8	9,022	△2.6	-	99.1
第67期	(期首) 2020年8月17日	3,250	-	9,022	-	-	99.1
	8月末	3,208	△1.3	9,005	△0.2	-	99.1
	(期末) 2020年9月17日	3,291	1.3	9,185	1.8	-	98.7
第68期	(期首) 2020年9月17日	3,241	-	9,185	-	-	98.7
	9月末	3,051	△5.9	8,510	△7.3	-	98.8
	(期末) 2020年10月19日	3,054	△5.8	8,452	△8.0	-	99.0
第69期	(期首) 2020年10月19日	3,004	-	8,452	-	-	99.0
	10月末	2,937	△2.2	8,200	△3.0	-	99.3
	(期末) 2020年11月17日	3,097	3.1	8,749	3.5	-	99.1
第70期	(期首) 2020年11月17日	3,047	-	8,749	-	-	99.1
	11月末	3,072	0.8	8,858	1.3	-	99.1
	(期末) 2020年12月17日	3,201	5.1	9,456	8.1	-	99.1
第71期	(期首) 2020年12月17日	3,151	-	9,456	-	-	99.1
	12月末	3,156	0.2	9,322	△1.4	-	97.8
	(期末) 2021年1月18日	3,023	△4.1	9,002	△4.8	-	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.7.18～2021.1.18)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジルでは利下げが実施されましたが、利下げサイクルの終了が意識されたことや相次ぐ景気対策によって財政悪化が意識されたことなどを背景に、金利は上昇しました。

■為替相場

ブラジル・レアル対円為替相場は下落しました。

ブラジルでは、ボルソナロ大統領が経済優先の姿勢を示すなど新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかっていないことや、現金給付などの景気対策に伴う財政悪化懸念が強まったことなどにより、レアルは対円で下落しました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まり、上昇しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.7.18～2021.1.18)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

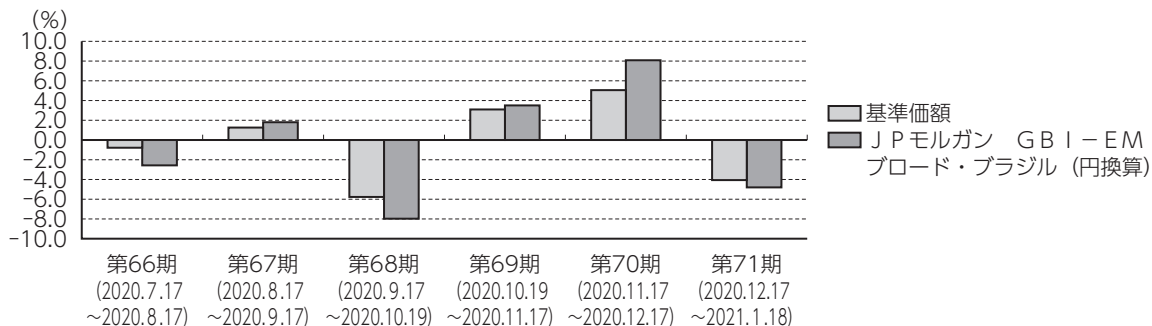
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日	2020年9月18日 ～2020年10月19日	2020年10月20日 ～2020年11月17日	2020年11月18日 ～2020年12月17日	2020年12月18日 ～2021年1月18日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率（％）	1.52	1.52	1.64	1.61	1.56	1.65
当期の収益（円）	39	35	34	41	37	41
当期の収益以外（円）	10	14	15	8	12	8
翌期繰越分配対象額（円）	2,542	2,528	2,513	2,504	2,492	2,484

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 39.96円	✓ 35.83円	✓ 34.52円	✓ 41.56円	✓ 37.86円	✓ 41.72円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,449.08	2,449.46	2,451.24	2,452.14	2,452.42	2,453.07
(d) 分配準備積立金	✓ 103.58	✓ 93.24	✓ 77.29	✓ 61.04	✓ 52.33	✓ 39.85
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,592.63	2,578.54	2,563.07	2,554.75	2,542.62	2,534.65
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,542.63	2,528.54	2,513.07	2,504.75	2,492.62	2,484.65

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2020.7.18～2021.1.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	20円	0.625%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,158円です。
（投 信 会 社）	(7)	(0.223)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(12)	(0.389)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.039	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0.039)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	21	0.668	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

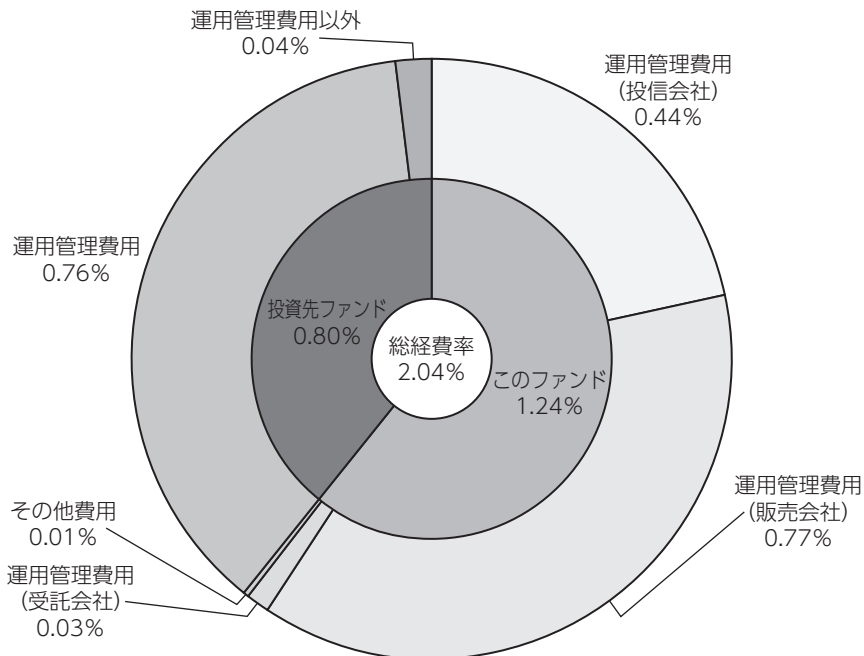
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



総経費率 (①+②+③)	2.04%
①このファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年7月18日から2021年1月18日まで)

決算期	第 66 期 ～ 第 71 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	919,41044	19,597	1,563,91367	33,932

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年7月18日から2021年1月18日まで)

第 66 期				～	第 71 期			
買 付				売 付				
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	
	千□	千円	円		千□	千円	円	
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	300,99278	6,300	20	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	1,563,91367	33,932	21	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	第 71 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50	千□ 7,353,0407	千円 152,825	% 98.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第65期末	第 71 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年1月18日現在

項 目	第 71 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 152,825	% 96.5
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	5,454	3.5
投資信託財産総額	158,329	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－α50コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月17日)、(2020年9月17日)、(2020年10月19日)、(2020年11月17日)、(2020年12月17日)、(2021年1月18日)現在

項目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
(A) 資産	182,125,540円	175,043,751円	166,166,407円	168,234,656円	170,797,631円	158,329,602円
コール・ローン等	4,505,307	4,954,391	4,479,657	4,275,207	6,778,809	5,454,164
投資信託受益証券(評価額)	177,570,377	170,039,509	161,636,904	160,716,003	163,968,976	152,825,597
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,856	49,851	49,846	49,846	49,846	49,841
未収入金	—	—	—	3,193,600	—	—
(B) 負債	2,952,204	2,841,673	2,903,098	6,004,802	5,275,962	2,798,298
未払金	—	—	—	1,596,800	—	—
未払収益分配金	2,756,339	2,656,332	2,717,653	2,662,559	2,626,562	2,615,403
未払解約金	—	—	—	1,578,681	2,473,544	—
未払信託報酬	194,582	182,846	181,766	162,016	169,991	175,872
その他未払費用	1,283	2,495	3,679	4,746	5,865	7,023
(C) 純資産総額(A-B)	179,173,336	172,202,078	163,263,309	162,229,854	165,521,669	155,531,304
元本	551,267,816	531,266,534	543,530,755	532,511,807	525,312,592	523,080,610
次期繰越損益金	△372,094,480	△359,064,456	△380,267,446	△370,281,953	△359,790,923	△367,549,306
(D) 受益権総口数	551,267,816口	531,266,534口	543,530,755口	532,511,807口	525,312,592口	523,080,610口
1万口当り基準価額(C/D)	3,250円	3,241円	3,004円	3,047円	3,151円	2,973円

*第65期末における元本額は549,332,269円、当作成期間(第66期～第71期)中における追加設定元本額は30,078,910円、同解約元本額は56,330,569円です。

*第71期末の計算口数当りの純資産額は2,973円です。

*第71期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は367,549,306円です。

■損益の状況

第66期 自2020年7月18日 至2020年8月17日 第69期 自2020年10月20日 至2020年11月17日
 第67期 自2020年8月18日 至2020年9月17日 第70期 自2020年11月18日 至2020年12月17日
 第68期 自2020年9月18日 至2020年10月19日 第71期 自2020年12月18日 至2021年1月18日

項目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(A) 配当等収益	2,399,229円	2,064,622円	2,059,638円	2,287,186円	2,030,883円	2,359,613円
受取配当金	2,399,262	2,064,716	2,059,726	2,287,237	2,030,927	2,359,669
受取利息	—	5	—	—	1	3
支払利息	△ 33	△ 99	△ 88	△ 51	△ 45	△ 59
(B) 有価証券売買損益	△ 3,647,603	298,625	△ 11,867,936	2,764,127	6,250,951	△ 8,811,243
売買益	1	482,962	1	2,919,591	6,378,268	926
売買損	△ 3,647,604	△ 184,337	△ 11,867,937	△ 155,464	△ 127,317	△ 8,812,169
(C) 信託報酬等	△ 195,865	△ 184,058	△ 182,962	△ 163,083	△ 171,110	△ 177,030
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 1,444,239	2,179,189	△ 9,991,260	4,888,230	8,110,724	△ 6,628,660
(E) 前期繰越損益金	△206,770,249	△202,653,103	△203,130,246	△208,805,264	△202,703,374	△194,732,220
(F) 追加信託差損益金	△161,123,653	△155,934,210	△164,428,287	△163,702,360	△162,571,711	△163,573,023
(配当等相当額)	(135,010,127)	(130,131,786)	(133,232,871)	(130,579,644)	(128,829,174)	(128,315,584)
(売買損益相当額)	(△296,133,780)	(△286,065,996)	(△297,661,158)	(△294,282,004)	(△291,400,885)	(△291,888,607)
(G) 合計(D+E+F)	△369,338,141	△356,408,124	△377,549,793	△367,619,394	△357,164,361	△364,933,903
(H) 収益分配金	△ 2,756,339	△ 2,656,332	△ 2,717,653	△ 2,662,559	△ 2,626,562	△ 2,615,403
次期繰越損益金(G+H)	△372,094,480	△359,064,456	△380,267,446	△370,281,953	△359,790,923	△367,549,306
追加信託差損益金	△161,123,653	△155,934,210	△164,428,287	△163,702,360	△162,571,711	△163,573,023
(配当等相当額)	(135,010,127)	(130,131,786)	(133,232,871)	(130,579,644)	(128,829,174)	(128,315,584)
(売買損益相当額)	(△296,133,780)	(△286,065,996)	(△297,661,158)	(△294,282,004)	(△291,400,885)	(△291,888,607)
分配準備積立金	5,157,251	4,201,418	3,360,441	2,801,711	2,111,505	1,652,059
繰越損益金	△216,128,078	△207,331,664	△219,199,600	△209,381,304	△199,330,717	△205,628,342

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,203,364円	1,903,829円	1,876,676円	2,213,342円	1,988,927円	2,182,583円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	135,010,127	130,131,786	133,232,871	130,579,644	128,829,174	128,315,584
(d) 分配準備積立金	5,710,226	4,953,921	4,201,418	3,250,928	2,749,140	2,084,879
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	142,923,717	136,989,536	139,310,965	136,043,914	133,567,241	132,583,046
(f) 分配金	2,756,339	2,656,332	2,717,653	2,662,559	2,626,562	2,615,403
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	140,167,378	134,333,204	136,593,312	133,381,355	130,940,679	129,967,643
(h) 受益権総口数	551,267,816口	531,266,534口	543,530,755口	532,511,807口	525,312,592口	523,080,610口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
1 万口当り分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

α100コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
42期末 (2018年8月17日)	円 4,611	円 120	% △ 2.5	9,834	% △ 2.0	% -	% 99.5	百万円 7,059
43期末 (2018年9月18日)	4,177	120	△ 6.8	9,314	△ 5.3	-	99.1	6,430
44期末 (2018年10月17日)	4,544	80	10.7	10,910	17.1	-	99.0	7,073
45期末 (2018年11月19日)	4,535	80	1.6	11,085	1.6	-	99.1	6,733
46期末 (2018年12月17日)	4,403	80	△ 1.1	10,840	△ 2.2	-	99.3	6,396
47期末 (2019年1月17日)	4,389	80	1.5	11,037	1.8	-	98.5	6,413
48期末 (2019年2月18日)	4,422	80	2.6	11,525	4.4	-	99.0	6,445
49期末 (2019年3月18日)	4,311	80	△ 0.7	11,335	△ 1.7	-	98.8	6,295
50期末 (2019年4月17日)	4,246	80	0.3	11,169	△ 1.5	-	99.3	6,195
51期末 (2019年5月17日)	4,036	80	△ 3.1	10,658	△ 4.6	-	98.7	5,966
52期末 (2019年6月17日)	4,119	80	4.0	11,299	6.0	-	99.0	6,015
53期末 (2019年7月17日)	4,175	80	3.3	11,883	5.2	-	99.0	6,155
54期末 (2019年8月19日)	3,911	50	△ 5.1	11,082	△ 6.7	-	99.1	5,824
55期末 (2019年9月17日)	3,873	50	0.3	11,111	0.3	-	99.1	5,422
56期末 (2019年10月17日)	3,936	50	2.9	11,281	1.5	-	99.2	5,250
57期末 (2019年11月18日)	3,803	50	△ 2.1	11,194	△ 0.8	-	99.0	4,917
58期末 (2019年12月17日)	3,763	50	0.3	11,649	4.1	-	99.1	4,771
59期末 (2020年1月17日)	3,694	50	△ 0.5	11,456	△ 1.7	-	99.2	4,653
60期末 (2020年2月17日)	3,608	50	△ 1.0	11,315	△ 1.2	-	99.1	4,483
61期末 (2020年3月17日)	2,885	50	△18.7	9,187	△18.8	-	99.5	3,338
62期末 (2020年4月17日)	2,913	50	2.7	9,203	0.2	-	98.9	3,201
63期末 (2020年5月18日)	2,575	50	△ 9.9	8,129	△11.7	-	99.2	2,795
64期末 (2020年6月17日)	2,513	50	△ 0.5	9,336	14.8	-	99.1	2,658
65期末 (2020年7月17日)	2,424	50	△ 1.6	9,260	△ 0.8	-	98.8	2,313
66期末 (2020年8月17日)	2,383	50	0.4	9,022	△ 2.6	-	99.3	2,233
67期末 (2020年9月17日)	2,395	35	2.0	9,185	1.8	-	98.5	2,184
68期末 (2020年10月19日)	2,258	35	△ 4.3	8,452	△ 8.0	-	99.4	1,976
69期末 (2020年11月17日)	2,287	35	2.8	8,749	3.5	-	99.1	1,973
70期末 (2020年12月17日)	2,319	35	2.9	9,456	8.1	-	99.1	1,948
71期末 (2021年1月18日)	2,197	35	△ 3.8	9,002	△ 4.8	-	95.2	1,773

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジ ル (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジ ル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジ ル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

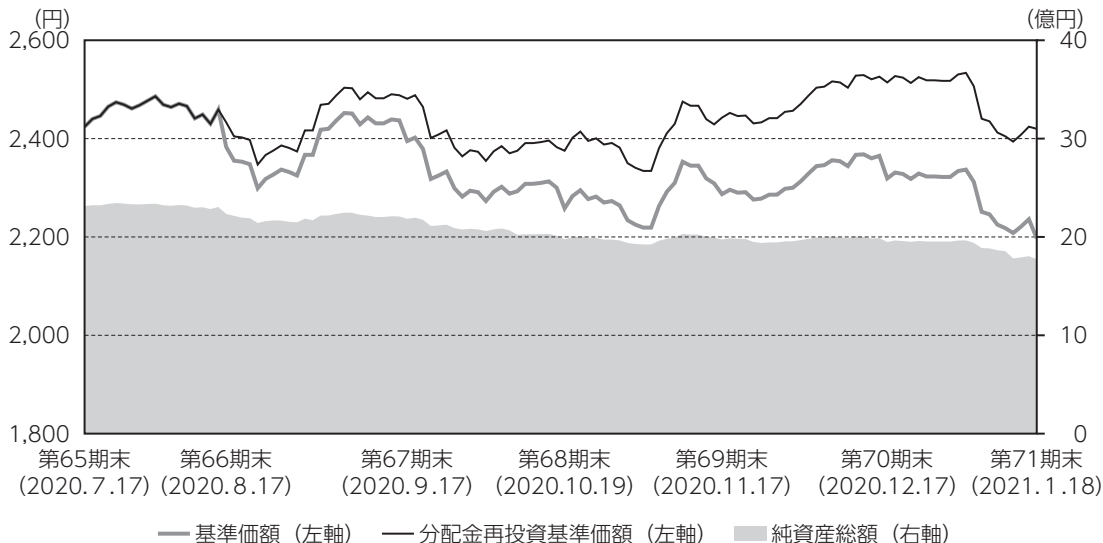
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第66期首：2,424円

第71期末：2,197円（既払分配金225円）

騰落率：△0.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入やオプションのプレミアム収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落やブラジル・リアル対円為替相場（円高）の下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第66期	(期首) 2020年7月17日	円 2,424	% -	9,260	% -	% -	% 98.8
	7月末	2,477	2.2	9,438	1.9	-	99.3
	(期末) 2020年8月17日	2,433	0.4	9,022	△2.6	-	99.3
第67期	(期首) 2020年8月17日	2,383	-	9,022	-	-	99.3
	8月末	2,367	△0.7	9,005	△0.2	-	98.4
	(期末) 2020年9月17日	2,430	2.0	9,185	1.8	-	98.5
第68期	(期首) 2020年9月17日	2,395	-	9,185	-	-	98.5
	9月末	2,282	△4.7	8,510	△7.3	-	99.3
	(期末) 2020年10月19日	2,293	△4.3	8,452	△8.0	-	99.4
第69期	(期首) 2020年10月19日	2,258	-	8,452	-	-	99.4
	10月末	2,225	△1.5	8,200	△3.0	-	99.6
	(期末) 2020年11月17日	2,322	2.8	8,749	3.5	-	99.1
第70期	(期首) 2020年11月17日	2,287	-	8,749	-	-	99.1
	11月末	2,298	0.5	8,858	1.3	-	99.1
	(期末) 2020年12月17日	2,354	2.9	9,456	8.1	-	99.1
第71期	(期首) 2020年12月17日	2,319	-	9,456	-	-	99.1
	12月末	2,334	0.6	9,322	△1.4	-	99.1
	(期末) 2021年1月18日	2,232	△3.8	9,002	△4.8	-	95.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.7.18～2021.1.18)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジルでは利下げが実施されましたが、利下げサイクルの終了が意識されたことや相次ぐ景気対策によって財政悪化が意識されたことなどを背景に、金利は上昇しました。

■為替相場

ブラジル・レアル対円為替相場は下落しました。

ブラジルでは、ボルソナロ大統領が経済優先の姿勢を示すなど新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかっていないことや、現金給付などの景気対策に伴う財政悪化懸念が強まったことなどにより、レアルは対円で下落しました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まり、上昇しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.7.18~2021.1.18)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

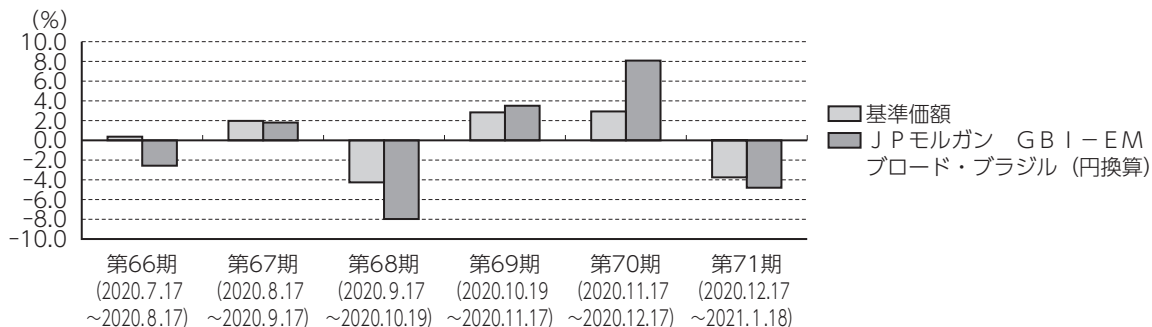
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日	2020年9月18日 ～2020年10月19日	2020年10月20日 ～2020年11月17日	2020年11月18日 ～2020年12月17日	2020年12月18日 ～2021年1月18日
当期分配金（税込み）（円）	50	35	35	35	35	35
対基準価額比率（％）	2.06	1.44	1.53	1.51	1.49	1.57
当期の収益（円）	49	35	35	35	35	35
当期の収益以外（円）	0	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	3,834	3,844	3,856	3,872	3,883	3,900

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 49.57円	✓ 45.52円	✓ 46.31円	✓ 51.09円	✓ 45.65円	✓ 52.74円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,612.27	3,615.28	3,615.91	3,616.65	3,617.73	3,619.18
(d) 分配準備積立金	✓ 222.21	219.09	228.99	239.57	254.64	263.86
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,884.07	3,879.91	3,891.23	3,907.32	3,918.03	3,935.79
(f) 分配金	50.00	35.00	35.00	35.00	35.00	35.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,834.07	3,844.91	3,856.23	3,872.32	3,883.03	3,900.79

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2020.7.18～2021.1.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	15円	0.623%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,340円です。
（投 信 会 社）	(5)	(0.222)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(9)	(0.389)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.058	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0.058)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	16	0.683	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

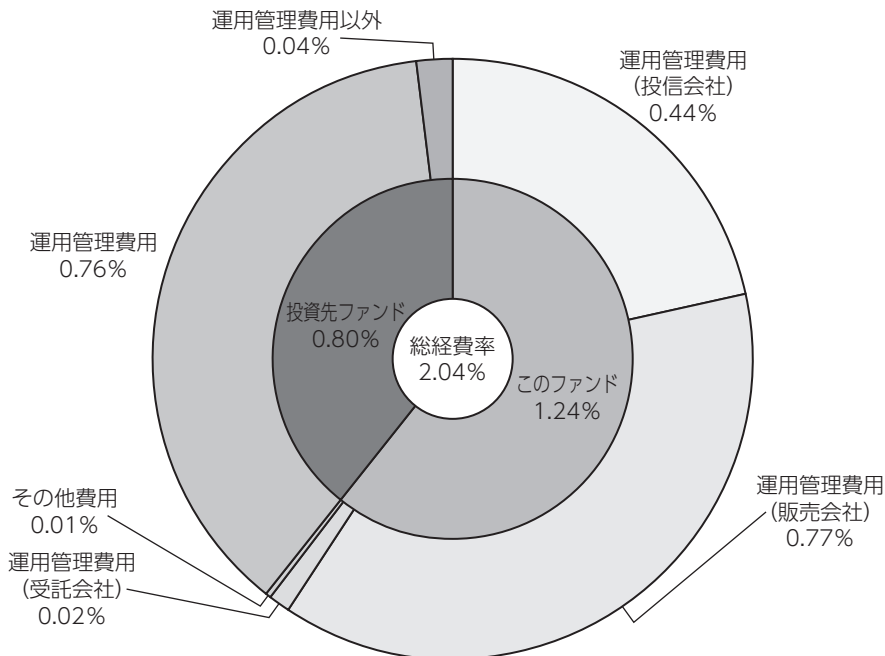
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



総経費率 (①+②+③)	2.04%
①このファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2020年7月18日から2021年1月18日まで)

決算期	第 66 期 ～ 第 71 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	23,193,04479	281,278	51,606,299	618,261

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年7月18日から2021年1月18日まで)

第 66 期				～	第 71 期			
買 付				売 付				
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	
	千□	千円	円		千□	千円	円	
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100 (ケイマン諸島)	863.69347	11,000	12	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100 (ケイマン諸島)	51,606.299	618,261	11	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 71 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千□	千円	%
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100	148,679.50345	1,688,701	95.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第65期末	第 71 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年1月18日現在

項 目	第 71 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,688,701	% 93.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	114,941	6.4
投資信託財産総額	1,803,693	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－α100コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月17日)、(2020年9月17日)、(2020年10月19日)、(2020年11月17日)、(2020年12月17日)、(2021年1月18日)現在

項目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
(A) 資産	2,292,472,254円	2,218,873,609円	2,016,580,934円	2,006,116,745円	1,992,889,285円	1,867,565,388円
コール・ローン等	74,551,283	66,926,898	52,475,676	50,156,129	61,567,550	51,069,747
投資信託受益証券(評価額)	2,217,871,115	2,151,896,860	1,964,055,412	1,955,910,770	1,931,271,889	1,688,701,800
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,856	49,851	49,846	49,846	49,846	49,841
未収入金	－	－	－	－	－	127,744,000
(B) 負債	58,719,159	34,846,578	40,174,414	32,232,323	44,122,925	94,286,000
未払金	－	－	－	－	－	63,872,000
未払収益分配金	46,863,099	31,922,004	30,628,571	30,210,588	29,411,012	28,249,059
未払解約金	9,398,928	586,800	7,230,514	18,496	12,627,351	2,217
未払信託報酬	2,440,877	2,305,959	2,268,607	1,943,574	2,011,501	2,075,845
その他未払費用	16,255	31,815	46,722	59,665	73,061	86,879
(C) 純資産総額(A－B)	2,233,753,095	2,184,027,031	1,976,406,520	1,973,884,422	1,948,766,360	1,773,279,388
元本	9,372,619,967	9,120,572,702	8,751,020,319	8,631,596,577	8,403,146,479	8,071,159,809
次期繰越損益金	△7,138,866,872	△6,936,545,671	△6,774,613,799	△6,657,712,155	△6,454,380,119	△6,297,880,421
(D) 受益権総口数	9,372,619,967口	9,120,572,702口	8,751,020,319口	8,631,596,577口	8,403,146,479口	8,071,159,809口
1万口当り基準価額(C/D)	2,383円	2,395円	2,258円	2,287円	2,319円	2,197円

*第65期末における元本額は9,545,925,801円、当作成期間(第66期～第71期)中における追加設定元本額は290,691,716円、同解約元本額は1,765,457,708円です。

*第71期末の計算口数当りの純資産額は2,197円です。

*第71期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,297,880,421円です。

■損益の状況

第66期 自2020年7月18日 至2020年8月17日 第69期 自2020年10月20日 至2020年11月17日
 第67期 自2020年8月18日 至2020年9月17日 第70期 自2020年11月18日 至2020年12月17日
 第68期 自2020年9月18日 至2020年10月19日 第71期 自2020年12月18日 至2021年1月18日

項目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(A) 配当等収益	48,925,589円	43,819,873円	42,813,765円	45,679,833円	39,742,653円	44,661,473円
受取配当金	48,926,673	43,821,585	42,814,857	45,680,432	39,743,432	44,662,552
受取利息	25	49	6	3	23	55
支払利息	△ 1,109	△ 1,761	△ 1,098	△ 602	△ 802	△ 1,134
(B) 有価証券売買損益	△ 37,800,623	488,111	△ 129,003,561	10,934,014	18,728,028	△ 112,841,658
売買益	461,825	1,047,517	4,993,204	11,356,766	19,074,755	4,604,641
売買損	△ 38,262,448	△ 559,406	△ 133,996,765	△ 422,752	△ 346,727	△ 117,446,299
(C) 信託報酬等	△ 2,457,132	△ 2,321,519	△ 2,283,715	△ 1,956,517	△ 2,024,897	△ 2,089,663
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,667,834	41,986,465	△ 88,473,511	54,657,330	56,445,784	△ 70,269,848
(E) 前期繰越損益金	△3,179,871,284	△3,093,434,954	△2,950,356,784	△3,018,285,336	△2,902,938,605	△2,747,306,722
(F) 追加信託差損益金	△3,920,800,323	△3,853,175,178	△3,705,154,933	△3,663,873,561	△3,578,476,286	△3,452,054,792
(配当等相当額)	(3,385,650,733)	(3,297,345,565)	(3,164,295,818)	(3,121,749,773)	(3,040,036,523)	(2,921,100,233)
(売買損益相当額)	(△7,306,451,056)	(△7,150,520,743)	(△6,869,450,751)	(△6,785,623,334)	(△6,618,512,809)	(△6,373,155,025)
(G) 合計(D+E+F)	△7,092,003,773	△6,904,623,667	△6,743,985,228	△6,627,501,567	△6,424,969,107	△6,269,631,362
(H) 収益分配金	△ 46,863,099	△ 31,922,004	△ 30,628,571	△ 30,210,588	△ 29,411,012	△ 28,249,059
次期繰越損益金(G+H)	△7,138,866,872	△6,936,545,671	△6,774,613,799	△6,657,712,155	△6,454,380,119	△6,297,880,421
追加信託差損益金	△3,920,800,323	△3,853,175,178	△3,705,154,933	△3,663,873,561	△3,578,476,286	△3,452,054,792
(配当等相当額)	(3,385,650,733)	(3,297,345,565)	(3,164,295,818)	(3,121,749,773)	(3,040,036,523)	(2,921,100,233)
(売買損益相当額)	(△7,306,451,056)	(△7,150,520,743)	(△6,869,450,751)	(△6,785,623,334)	(△6,618,512,809)	(△6,373,155,025)
分配準備積立金	207,881,771	209,432,660	210,299,410	220,683,862	222,938,701	227,292,665
繰越損益金	△3,425,948,320	△3,292,803,153	△3,279,758,276	△3,214,522,456	△3,098,842,534	△3,073,118,294

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(a) 経費控除後の配当等収益	46,468,457円	41,523,891円	40,530,050円	44,101,119円	38,366,331円	42,571,810円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,385,650,733	3,297,345,565	3,164,295,818	3,121,749,773	3,040,036,523	2,921,100,233
(d) 分配準備積立金	208,276,413	199,830,773	200,397,931	206,793,331	213,983,382	212,969,914
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,640,395,603	3,538,700,229	3,405,223,799	3,372,644,223	3,292,386,236	3,176,641,957
(f) 分配金	46,863,099	31,922,004	30,628,571	30,210,588	29,411,012	28,249,059
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,593,532,504	3,506,778,225	3,374,595,228	3,342,433,635	3,262,975,224	3,148,392,898
(h) 受益権総口数	9,372,619,967口	9,120,572,702口	8,751,020,319口	8,631,596,577口	8,403,146,479口	8,071,159,809口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
1 万口当り分配金	50円	35円	35円	35円	35円	35円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－
ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド
α50クラス／α100クラス

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）は、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド α50クラス／α100クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2021年1月18日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

純資産計算書
2020年5月31日

資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	\$ 29,487,267
現金および現金同等物	1,431,930
未収：	
売却済証券	—
資産合計	<u>30,919,197</u>
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	2,446,509
未払：	
受益証券の買戻し	49,195
保管会社報酬	21,252
専門家報酬	18,553
管理会社報酬	11,467
報酬代行会社報酬	9,936
副投資運用会社報酬	6,034
購入済証券	2,602
名義書換代理人報酬	2,294
登録料	705
負債（換金可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	<u>2,568,547</u>
換金可能受益証券の保有者に帰属する純資産	<u>\$ 28,350,650</u>

包括利益計算書

2020年5月31日に終了した年度

収益	
受取利息	\$ 3,168,426
「金融資産および負債」（損益通算後の評価額）による実現損益	(420,537)
「金融資産および負債」（損益通算後の評価額）による評価損益の変動	(9,450,547)
外国為替取引による実現損益	(234,141)
外国為替取引による評価損益の変動	18
（損失）／収益合計	<u>(6,936,781)</u>
費用	
副投資運用会社報酬	116,505
保管会社報酬	94,145
報酬代行会社報酬	93,204
管理会社報酬	45,124
専門家報酬	18,527
受託会社報酬	10,448
名義書換代理人報酬	10,177
登録料	1,100
費用合計	<u>389,230</u>
金融費用控除前営業損益	<u>(7,326,011)</u>
金融費用	
換金可能受益証券の所有者への分配金	<u>(10,680,053)</u>
分配後および税引き前損益	<u>(18,006,064)</u>
源泉徴収税	<u>(793,702)</u>
運用の結果生じた換金可能受益証券の保有者に帰属する純資産の増減額	<u><u>\$ (18,799,766)</u></u>

投資明細表
2020年5月31日

債券	評価額
ブラジル	
NOTA DO TESO 10% 01/01/23/BRL/	\$ 5,626,288.60
NOTA DO TESO 10% 01/01/29/BRL/	4,292,015.16
LETRA TESOUR ZCP 01/01/22/BRL/	875,524.31
NOTA DO TESO 10% 01/01/25/BRL/	9,750,650.09
LETRA TESOUR ZCP 07/01/23/BRL/	3,975,703.72
LETRA TESOUR ZCP 07/01/21/BRL/	2,506,256.10
NOTA DO TESO 10% 01/01/27/BRL/	2,460,829.08
ブラジル合計	29,487,267.06
債券合計	29,487,267.06

仕組スワップ契約

α100クラス - 2020年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-8.3%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	2020/6/5	Credit Suisse International	\$ 27,604,316	\$ (2,368,202)

α50クラス - 2020年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-0.3%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	2020/6/5	Credit Suisse International	\$ 1,825,546	\$ (78,307)

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第71期の決算日（2021年1月18日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年7月18日～2021年1月18日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年1月18日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

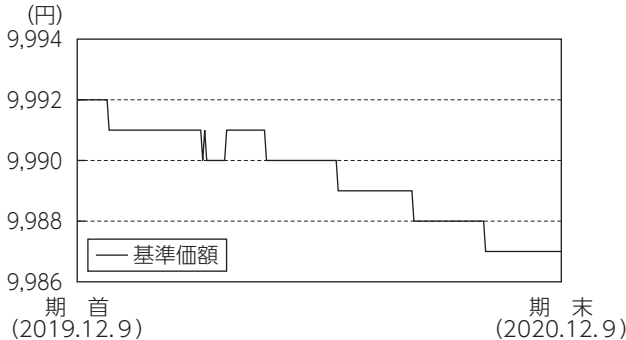
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
(期首)2019年12月9日	円 9,992	% -	% -
12月末	9,992	0.0	-
2020年1月1日	9,991	△0.0	-
2月末	9,991	△0.0	-
3月末	9,990	△0.0	-
4月末	9,991	△0.0	-
5月末	9,990	△0.0	-
6月末	9,989	△0.0	-
7月末	9,989	△0.0	-
8月末	9,988	△0.0	-
9月末	9,988	△0.0	-
10月末	9,987	△0.1	-
11月末	9,987	△0.1	-
(期末)2020年12月9日	9,987	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,992円 期末：9,987円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 562,983	% 100.0
投資信託財産総額	562,983	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	562,983,783円
コール・ローン等	562,983,783
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	562,983,783
元本	563,730,093
次期繰越損益金	△ 746,310
(D) 受益権総口数	563,730,093口
1万口当り基準価額(C/D)	9,987円

*期首における元本額は7,329,994,437円、当作成期間中における追加設定元本額は128,103,486円、同解約元本額は6,894,367,830円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）6,592,748円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）10,288,683円、ダイワ/パリュール・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド10,000円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）-スーパー・ハインカム- α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）-スーパー・ハインカム- α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ15,828,234円、ダイワ円債セレクト・マネーコース490,006,140円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）1,235円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,598円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,544円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）1,984円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,987円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は746,310円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△1,615,475円
受取利息	7,741
支払利息	△1,623,216
(B) その他費用	△ 23,537
(C) 当期損益金(A + B)	△1,639,012
(D) 前期繰越損益金	△5,937,566
(E) 解約差損益金	6,947,603
(F) 追加信託差損益金	△ 117,335
(G) 合計(C + D + E + F)	△ 746,310
次期繰越損益金(G)	△ 746,310

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。